

広報

Announcing to public Unnan

うんなん

10 秋 号
2010 vol.19
平成22年10月15日発行

広報うんなんは、雲南広域連合・公立雲南総合病院・雲南消防本部が共同で発行しています。

CONTENTS

雲南広域連合P2~7
議会報告・21年度決算について2~3
雲南地域「宝探しの達人」4
雲南地域ふるさとガイド研修5
介護保険情報コーナー6~7

公立雲南総合病院P8~13
医療出前講座「飛び出す! 雲南病院講座」について8~9
地域での研修会に三木堯明医師が講師として参加10
雲南病院アートフェスタを開催10
改革プラン評価委員会開催報告11
介助ボランティアが始まりました12
大東高校の生徒さんがボランティアに参加してくれました12
外来診療担当医一覧表13

雲南消防本部P14~19
秋の全国火災予防運動について 住宅用火災警報器について14
雲南消防組合の給与・定員管理等について15
議会報告 車両更新16
少年消防クラブ員研修について17
消防大会県知事表彰 救助全国大会18
防火クラブ紹介 自然発火にご注意19

雲南イベント情報P20~21

さんげんじ 金言寺の大イチョウ

あづまやま
吾妻山のふもと、金言寺の茅葺屋根の本堂を背にどっしりと立つ大イチョウです。枝下には気根(乳)があり、授乳に霊験があるとされ、かつては授乳期の子供を持つ母親の信仰を集めた霊木です。推定樹齢は400年、樹高33m、幹回り570cmです。

<写真提供:奥出雲町>

平成21年度歳入歳出決算の概要について

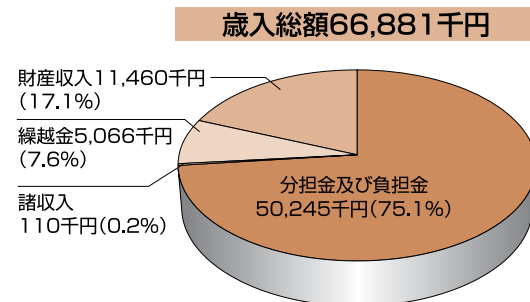
平成21年度雲南広域連合の歳入歳出決算が8月定例会で認定されましたので、概要をお知らせします。

一般会計

○歳入

歳入の主な内容

主な歳入は市町負担金が最も多く、歳入全体の約75%を占めています。また、基金の運用益が11,460千円です。

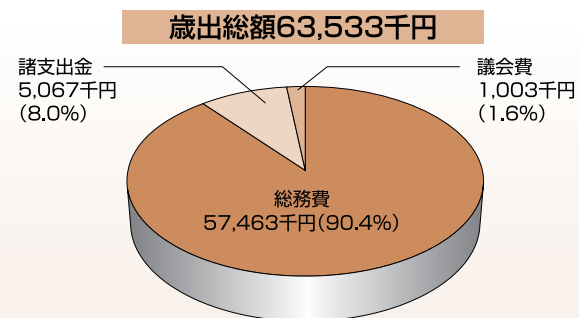


○歳出

歳出の主な内容

第2次雲南広域連合広域計画に基づき、広域的振興事業の展開に努めました。

情報発信に特化した「だんだんうなんフェア」の開催や、各種媒体活用事業としてエコバッグの作成、地域資源等活用事業として研修会などを行いました。



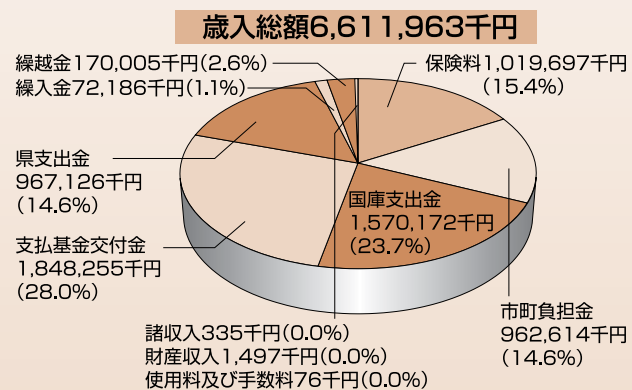
介護保険特別会計

○歳入

歳入の主な内容

主な歳入は65歳以上の方が納める第1号保険料と40歳から64歳までの方が納める第2号保険料(支払基金交付金として交付される)、国・県からの支出金、市町負担金で占められています。

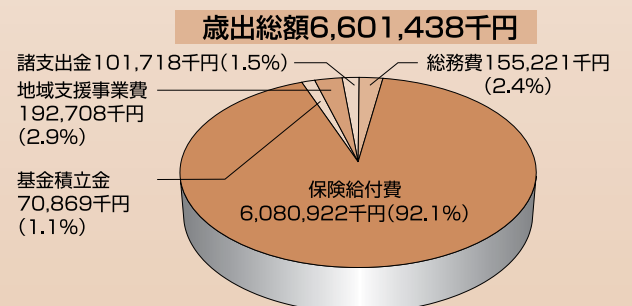
なお、基金繰入金については、調整交付金の申請誤りによる財源不足から41,257千円を繰り入れ、また介護従事者の処遇改善のために行われた、介護報酬改定に伴う保険料上昇を抑制するための介護従事者処遇改善臨時特例基金から30,929千円(広報等その他分3,362千円含む)を繰り入れました。



○歳出

歳出の主な内容

歳出の大部分は、要介護・要支援認定を受けてサービスを利用されたとき、費用額の9割を介護保険で負担する「保険給付費」で、歳出全体の約92%を占めています。その他、介護保険に関する事務処理システムの改修などの費用や事務費などです。



議会報告

平成22年8月27日、平成22年8月雲南広域連合議会定例会を開催しました。

今回の議会には次の議案が提出され、すべて原案通り可決・認定されました。



議決された事項

○職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の改正を行いました。

○職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の改正を行いました。

○平成21年度雲南広域連合一般会計歳入歳出決算の認定について

歳入総額が66,881千円、歳出総額が63,533千円となり、歳入から歳出を差し引いた額は3,348千円となりました。(詳細は3ページを参照)

○平成21年度雲南広域連合介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

歳入総額が6,611,963千円、歳出総額が6,601,438千円となり、歳入から歳出を差し引いた額は10,525千円となりました。(詳細は3ページを参照)

なお、介護給付費財政調整交付金の算定にあたり、国への報告諸係数に誤りがあったため、受け入れる交付金が低く算定され交付されました。今後このようなことが二度と起こらないよう、議会から審議意見を付して認定されました。

○平成22年度雲南広域連合一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ22,752千円増額し、歳入歳出予算の総額はそれぞれ84,820千円となりました。

主な内容：歳入	一部事務組合等再編事業等に伴う市町負担金の増額	19,405千円
	平成21年度決算に伴う繰越金の増額	3,347千円
歳出	派遣職員の人事異動に伴う派遣職員人件費負担金の増額	6,404千円
	一部事務組合等再編事業に伴う増額	13,000千円
	平成21年度決算に伴う市町負担金精算による償還金の増額	3,348千円

○平成22年度雲南広域連合介護保険特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ51,616千円増額し、歳入歳出予算の総額はそれぞれ6,892,616千円となりました。

主な内容：歳入	派遣職員の人事異動に伴う市町負担金の減額	△3,907千円
	過年度分介護給付費交付金の増額	12,475千円
	平成21年度決算に伴う繰入金の増額	32,488千円
	平成21年度決算に伴う繰越金の増額	10,524千円
歳出	派遣職員の人事異動に伴う派遣職員人件費負担金の減額	△3,907千円
	平成21年度決算に伴う各種負担金等の償還金の増額	55,487千円

雲南地域ふるさとガイド研修を 開催しました!

～雲南地域と古事記・出雲国風土記～

雲南地域の観光ガイドを養成するため、「雲南地域ふるさとガイド研修」を開催しました。
平成24年(西暦2012年)には、古事記編纂から1300年目の年になります。そのため、古事記・出雲国風土記に関わりの深い雲南地域をよく知ってもらい、観光ガイドに役立ててもらおうと、この研修会を開催しました。
会場に来られた方の中には、するどい質問をされる方もあり、このテーマの関心の高さが感じられました。

第1回 飯南町『琴引山祭祀遺跡について』

日にち 平成22年7月3日(土)
場所 ふれあいホールみせん
参加者 24名

琴引山は、出雲国風土記にも記載されています。



第1回講師
西尾克己氏



第1回 会場の様子

第2回 奥出雲町『古事記・出雲国風土記と奥出雲地域について』



日にち 平成22年9月5日(日)
場所 横田コミュニティセンター
参加者 36名

アシナヅチ・テナヅチ・クシナダヒメは、農耕に深く関わる神様です。



第2・3回講師
野々村安浩氏

第3回 雲南市『古事記・出雲国風土記と雲南地域について』

日にち 平成22年9月12日(日)
場所 三刀屋農村環境改善メインセンター
参加者 24名

3回全部参加される熱心な方も、多数いらっしゃいました。



雲南地域 宝探しの達人

実施期間 平成22年
10月16日(土)～11月30日(火)
実施場所 雲南地域(雲南市、奥出雲町、飯南町)

今年で4年目となる「雲南地域 宝探しの達人」イベントを実施します。

参加方法は、

- ①チラシを手に入れます。(雲南地域の道の駅などへ設置してあります。)
 - ②雲南地域に設置してある宝箱を探し、中に張り出してお宝クイズに答えます。
 - ③答えを5個以上集め、宝箱の中の応募スペースに投函してください。
- 集めた答えの数によって、初級クラス(5個以上)、一般クラス(10個以上)、達人クラス(20個すべて)に応募できます。
1市2町にまたがるイベントですので、すべての答えを集めるのは大変ですが、普段行く機会のない地域や施設にある魅力を発見していただくことを目的としております。趣旨をご理解の上じっくりと雲南地域の魅力探しを楽しんでいただければと思います。



チラシ見本

お近くの道の駅などに置いてあります。

雲南地域 宝探しの達人 チェックポイント(図参照)

アンケート

お名前
ご住所

お電話番号



雲南広域連合独自の介護給付制度「市町村特別給付」をご利用ください。

雲南広域連合では、要介護認定を受けている方の居宅での生活を支援するために、外泊体験サービス事業と居宅サービス費区分支給基準限度額拡大事業の2事業からなる保険者独自の「市町村特別給付」を行っています。事業の内容や利用できる方などは次のとおりです。

事業名	〈1〉外泊体験サービス事業	〈2〉居宅サービス費区分支給基準限度額拡大事業
事業内容	在宅復帰を目的に施設や病院から自宅へ外泊される場合に、外泊期間中に利用した居宅サービスにかかる費用の9割を支給するものです。 ※利用期間は1泊2日以上で年間10日間が限度	中・重度の認定を受けている方が、居宅サービスの支給基準限度額(以下限度額:注1)を超えてサービスを利用しなければ日常生活が困難な場合に、基準額を拡大(表2)し、拡大部分にかかる費用の9割を支給するものです。
利用できる方	病院・診療所に入院または、介護保険施設に入所している要介護1以上の認定を受けている方。	要介護3以上の認定を受けている方のうち、 ①認知症の方 ②寝たきりなどの方 ③本人や家族等のやむを得ない理由 ①～③の理由で限度額を超えなければ必要な回数の居宅サービスの利用ができない方。 ※認知症により頻回のサービスを必要とする要介護2の方にも適用します。
対象となるサービス	(1)訪問介護 (2)訪問入浴介護 (3)訪問看護 (4)訪問リハビリテーション ※1 (5)通所介護 (認知症対応型通所介護を含む) (6)通所リハビリテーション	(7)福祉用具貸与 (8)短期入所生活介護 ※1 (9)短期入所療養介護 ※1 (10)居宅介護支援 ※2 ※1…居宅サービス費区分支給基準限度額拡大事業のみ ※2…外泊体験サービス事業のみ

備考 … いずれの事業とも事前に承認を必要とします。申請された内容を審査し、雲南広域連合長が認めた場合に限り、支給の対象となります。

(表1) 〈1〉の事業の1回あたりの利用限度額

介護度区分	利用限度額
要介護1	33,160円
要介護2	38,960円
要介護3	53,500円
要介護4	61,200円
要介護5	71,660円

(表2) 〈2〉の事業の対象となる支給限度基準額(月額)

介護度区分	通常の支給限度基準額	拡大後の支給限度基準額
要介護2	194,800円	253,240円
要介護3	267,500円	347,750円
要介護4	306,000円	397,800円
要介護5	358,300円	501,620円

注1) 支給基準限度額とは、介護度ごとに利用できる1か月あたりの居宅サービス費用の上限額です。上限額を超える居宅サービスの利用については、全額自己負担となります。
市町村特別給付制度の利用・手続きなど詳しくは、雲南広域連合介護保険課管理給付係(電話0854-45-5803)または、各市町介護保険担当窓口までお問い合わせください。

保険料の急激な上昇が抑制されています

介護従事者の処遇改善のための介護報酬改定(3%プラス)に伴い、65歳以上の方の介護保険料は上昇していますが、その上昇分を国が負担することで保険料の急激な上昇が抑制されています。本来4,258円の保険料基準額が4,200円に軽減されています。



介護保険料の徴収猶予・減免について

雲南広域連合では、介護保険料の徴収猶予・減免の制度を条例・規則によって定めています。
下記の事由に該当すると思われる場合は、雲南広域連合介護保険課又はお住まいの市町介護保険窓口へお問い合わせください。

- 被保険者又はその世帯の生計を主に維持している方の収入が、失業や事業の廃止などにより著しく減少した場合。
- 被保険者又はその世帯の生計を主に維持している方が、震災、風水害、火災などの災害により、住宅や家財等の財産について著しい損害を受けた場合。
- 被保険者又はその世帯の生計を主に維持している方の収入が、干ばつ、冷害などによる農作物等の不作により、著しく減少した場合。



- Q** 11月に65歳になりますが、介護保険料はいつから年金天引き(特別徴収)になりますか?
- A** 対象となる年金を年額18万円以上受給しておられれば、偶数月の初日で対象者を抽出し、半年後に年金天引き開始となりますので、この方の場合平成23年6月から年金天引き開始となります。それまでの間はお送りする納付書か、口座振替により納付していただくことになります。
- Q** 介護保険料が年金から天引きされているのに納付書が別に届きましたがどうしてでしょうか?
- A** 年金天引き(特別徴収)の金額が確定してから保険料額が増額更正された場合は(前年の収入や、今年度の住民税の課税状況が変わったことにより)増額分を納付書又は口座振替で納付していただくことになります。その場合は別途お知らせしますのでご理解いただけますようお願いいたします。



金山 由美子

訪問調査員の異動がありました！
雲南広域連合では、訪問調査業務について、更新申請は主に事業所に委託して実施し、新規申請・変更申請は直接実施しています。
この度、調査員の異動がありましたので、紹介します。訪問調査の際にはどうぞよろしくお願い致します。

7月から認定訪問調査の仕事につくことになりました。
いつも明るい笑顔で、皆様の声や状況を正確に伝えられるよう誠実で適切な調査に努めていきたいと思っています。
どうぞよろしくお願い致します。

No.	テーマ	内 容	所要時間	担当部署	担当者
8	予防接種について		60分	小児科	高橋知男 医師
9	心配だけだいたいしょうぶ？ こどもの救急対応	正しい知識で不安解消	30～60分	看護部	看護師
10	病院の介護施設ってどんなところ？ 介護療養型医療施設とは	施設の概要、入所～退所、施設での生活の流れ	60分	看護部	看護師
11	介護保険について	介護が必要になった時の相談先からサービス内容、訪問看護のPR	30～60分	看護部	看護師
12	介護グッズの紹介	口腔ケア用品、オムツの種類と選び方、使い方など	30～60分	看護部	看護師
13	子供の食を考えよう	成長期のこどもにとって大切な食生活について	60分	栄養管理科	管理栄養士
14	近視の進行		30分	検査科	視能訓練士
15	深めよう、老眼の知識		30分	検査科	視能訓練士
16	感染症について	時節や流行に合わせた内容	45分	検査科	臨床検査技師
17	お薬の飲み方		60分	薬剤科	薬剤師
18	インフルエンザ、ノロウイルス等 感染対策		60分	薬剤科	薬剤師
19	乳がん検診について	撮影（検査内容）、その他注意事項など	20分	放射線科	放射線技師
20	介護保険について	初めて利用するときのために。使用できるサービスと要介護度。	30分	保健推進課	相談員
21	医療福祉制度・サービスについて	医療費や、介護保険以外で利用できる高齢者保健、福祉サービス	30分	保健推進課	相談員
22	健診の現場からアドバイスできること	健診現場の実態から、健康生活へのアドバイスをこなう	40分	保健推進課	保健師
23	病院経営について	病院の経営状況、人材育成事業・ボランティア活動などの紹介	60分	総務課	事務員
24	病院でお支払いされる医療費について	保険診療のしくみ、医療費の計算方法について	60分	情報管理課	事務員

医療出前講座 「飛び出す！雲南病院講座」について

当院では、10月1日より「医療出前講座」を開始しました。この講座は、病気の早期発見、生活習慣病などの予防や医療に関することについて、必要な知識の情報を提供することにより、健康で暮らしていくための一助となることを目的としています。

地域での健康づくりなどに是非ご利用下さい。

- 対象：雲南市内に在住、在勤、在学している原則10人以上の団体、グループ
- 時間：1時間程度
- 日時：土曜・日曜・祝日を除く平日の午後2時から午後5時

詳しくは、雲南病院のホームページ（<http://unnan-hp.jp>）をご覧ください。総務課企画係（TEL：43-2441）までお問い合わせ下さい。

平成22年度 公立雲南総合病院医療出前講座

「飛び出す！雲南病院講座」メニュー 一覧

No.	テーマ	内 容	所要時間	担当部署	担当者
1	人工関節について	質疑応答中心	60分	整形外科	三木堯明 医師
2	乳癌		60分	外科	末光浩也 医師
3	癌一般について				
4	感染予防（インフルエンザなど）				
5	禁煙				
6	高齢者の栄養管理		60分	外科	大谷 順 医師
7	緩和ケアとは		45分	外科	須藤一郎 医師

平成22年度 第1回公立雲南総合病院 改革プラン評価委員会開催報告

今年度第1回目の「改革プラン評価委員会」(委員長 熊倉俊一 島大教授)を、8月26日(木)に7名の評価委員出席のもと開催しました。冒頭、松井院長は、病院運営に対する基本的な考え方や、今年度の主な活動方針などについて触れ、「大きな方針としては、現在のケアミックス病院(※ケアミックス病院とは、1つの病院が急性期医療と慢性期医療あるいは介護療養型の機能を併せもつこと。)を



維持し、予防・介護・医療それぞれの分野を充実させる。4疾病5事業の内の5事業(へき地医療、災害医療、救急医療、小児医療、周産期医療)の充実を図る。地域医療人育成センターを中心に島根大学医学部と連携して、総合診療を担う総合医の育成に力を入れる。開業医の先生方との連携強化に向け、雲南医師会の事務局を雲南病院内に設置していただく方向である。経営改善、職員の意識改革を図るため「QC(Quality Control)」の手法を取り入れる。」などについて述べました。

また、今回の委員会は、平成21年度の改革プランの進捗状況並びに、決算状況を報告し、各委員から評価を受けることを目的に開催しましたが、委員からは「医師会の事務局を病院内に設置することは、地域医療の連携という観点からも大変いいことである」など、総合的に頑張っているとの評価をいただきました。

最後に、熊倉委員長から、「改革プランについて、現在の大変難しい状況の中少しずつではあるが確実に進んでいる。大きな課題である医師、看護師の確保について、厳しい状況の中で、現在残っておられる先生方が一生懸命頑張っておられ、このことを理解していく必要がある。そ

の為には、住民、行政、大学とがお互い理解しながら、地域を良くして行く為には何をすべきか、何が大切かをしっかり見据えて取り組まなければいけない。雲南病院は何か出来るのか、何が売りなのかということもピーアールしながら、意思の疎通をよくし住民との信頼関係をより強くしていくことが必要である。」という総括をいただき閉会しました。



地域での研修会に三木堯明医師が講師として参加

9月16日(木)チェリバホール3階大会議室において、雲南市老人クラブ連合会木次支部女性部の皆さんによる研修会が開催され、整形外科の三木堯明 医師(人工関節センター長)が講師として出席し、「お年寄りの腰と膝」と題した内容で講演しました。

当日は、131名という大変多くの参加者のもと、三木医師が腰の痛みなどの対象方法や、痛み止めの服用、湿布薬を貼付する際の注意点などについて講演し、その後質問に答える相談形式で行いました。

参加された皆さんからは、膝の痛みや変形、骨粗しょう症、人工関節に関することなど様々な質問が寄せられました、また、自分の体験から「三木先生の講演をきっかけに、昨年人工関節の手術を受け、今では以前同様に畑仕事などの農作業ができるようになった」などの発言もありました。

今後は、この様な講演活動や10月から始めている医療出前講座などを通じて、地域に出かけ住民の皆さんとの触れ合いの場も積極的に作って行きたいと思っています。



雲南病院アートフェスタを開催

7月31日(土)に「アートフェスタ」を開催しました。これは、病院にあるものに顔などを書いて、キャラクター化(ゴ布林)したり、病院1階ロビーの壁などで、そこにある設備を生かしてさまざまな顔を作る(顔ゴ布林)イベントで、雲南ブランド化プロジェクトの一環として来市されたアーティスト、小中大地さんをお招きして行いました。

当日は、市内の小・中学生を中心に12名の子供たちが参加し、段ボールで作った目、鼻、口を電気スイッチや、壁の模様などを顔に見立て、様々な表情の「顔ゴ布林」を作りました。

参加した子供たちから、「大きい目やちっちゃい目、大きい口を使って、いろんなのが作れた。病院に来た人を見て、元気になってほしい」などの感想も聞かれました。

また、小中さん作成の病院にまつわるものをキャラクター化した作品「病院ゴ布林」の展示や、病院ゴ布林を直接壁面などに描いた「マスキングアート」なども作成していただき、患者様にも大変好評でした。

今後も、明るく親しみを持てる病院の雰囲気作りに心掛けて行きたいと思っています。

◆ゴ布林…いたずら好きの妖精



ドアの鍵の部分に鼻に見立てた、「顔ゴ布林」。



小児科前ホールの壁画アート「マスキングアート」



自分で作ったゴ布林を持って記念撮影



検尿コップに顔を書いて、「検尿コップゴ布林」作りに挑戦。



作品名「病院ゴ布林」

外来診療担当医一覧表

平成22年10月1日現在

受付時間	午 前	8時30分～11時00分（初診の方）
		7時15分～11時00分（再診の方）
	午 後	1時00分～ 4時00分（診療科については下記の表をご確認ください。）
休 診 日	土、日曜日・祝日・年末年始（12月30日～1月4日） ※尚、急患の方はお問い合わせください。	
面 会 時 間	午前11時00分 ～ 午後8時00分 ※上記以外の面会は診療に差支えますのでご遠慮下さい。	

【所在地】
〒699-1221 島根県雲南市大東町飯田96-1 Tel 0854-43-2390(代) Fax 0854-43-2398 〔ホームページアドレス〕http://unnan-hp.jp/

診 療 科		月		火		水		木		金	
		午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後	午 前	午 後
内 科	初 診	曾田 一也	-	田中 敬康 服部 修三	-	山本 俊	-	曾田・田中 (隔週)	-	服部 修三	-
	一 診 (再診：予約)	服部 修三	-	曾田 一也	-	服部 修三	-	服部 修三	-	曾田 一也	-
	二 診 (再診：予約)	-	-	山本 俊	-	田中 敬康	-		-	山本 俊	-
	三 診 (糖尿他：予約)	糖尿病外来 (隔週)	-	血液内科外来 (隔週)	-	-	-	-	-	糖尿病外来	-
	内視鏡検査	山本 俊	-	大学医師	-	曾田 一也	-	山本 俊	-	大学医師	-
循環器外来	予 約	金築 一摩	-	-	-	今井 健介 (10時から診察)	-	-	-	織田 禎二	-
神経内科外来	予 約	-	-	-	-	-	-	齋藤 潤	-	-	-
小 児 科	一 診	大家 隆晴	-	大家 隆晴 (大家 隆晴)	-	大家 隆晴	-	大家 隆晴 (大家 隆晴)	-	大家 隆晴	大家 隆晴
	二 診	高橋 知男	高橋 知男	高橋 知男 (高橋 知男)	-	高橋 知男	-	高橋 知男 (高橋 知男)	-	高橋 知男	-
外 科	一 診	末光 浩也 (一部予約)	予約：乳腺 甲状腺外来	大谷 順 (一部予約)	-	末光 浩也 (一部予約)	-	大谷 順 (一部予約)	予約：ストマ外来 (第2木曜日)	須藤 一郎 (一部予約)	予約：乳腺 甲状腺外来 (隔週)
	二 診	-	末光 浩也	-	-	須藤 一郎 (一部予約)	-	-	末光 浩也 (一部予約)	末光 浩也	末光 浩也
整 形 外 科 (再診：予約)	一 診	松井 譲	-	三木 堯明 (脊椎・人工関節専門外来)	-	松井 譲	-	三木 堯明 (脊椎・人工関節専門外来)	-	松井 譲	-
	二 診	西山 彰博	-	三木 孝人	-	三木 孝人	-	三木 孝人	-	西山 彰博	-
	三 診	檀浦 智幸	-	西山 彰博	-	檀浦 智幸	-		-	檀浦 智幸	-
脳 神 経 外 科		丸山 信之	-	丸山 信之	-	丸山 信之 (第2水曜日休診)	-	丸山 信之 (第3水曜日休診)	-	大学医師	-
産 婦 人 科		川上 伸兒	-	大学医師	-	川上 伸兒	-	川上 伸兒	-	川上 伸兒	-
耳鼻咽喉科	一部予約	佐野 啓介	予約・一般 14:30～ 佐野 啓介	佐野 啓介	-	佐野 啓介	-	佐野 啓介	-	佐野 啓介	予約・一般 14:30～ 佐野 啓介
眼 科	予 約	-	-	大学医師	大学医師	大学医師	大学医師	-	-	大学医師	大学医師
泌 尿 器 科		安本 博晃 (一部予約)	-	-	-	洲村 正裕 (一部予約)	-	-	-	椎名 浩昭 (一部予約)	-
麻 酔 科		大学医師	-	-	-	-	-	-	-	-	-
皮 膚 科	一部予約	大学医師	-	-	-	大学医師	-	-	-	大学医師	-
放 射 線 科		大学医師「読影のみ」	-	-	-	-	-	大学医師 「読影のみ」	-	-	-
リハビリテーション科		大塚 昭雄「紹介患者のみ」	末光 浩也「紹介患者のみ」	大塚 昭雄「紹介患者のみ」	末光 浩也「紹介患者のみ」	大塚 昭雄「紹介患者のみ」	末光 浩也「紹介患者のみ」	大塚 昭雄「紹介患者のみ」	末光 浩也「紹介患者のみ」	大塚 昭雄「紹介患者のみ」	
精 神 科		原 陽一	-	坪内めぐみ	-	代務医師	-	横山 勝利	-	-	-

- 小 児 科： 乳児健診、ワクチン外来は毎週水曜日午後（要予約）に行っております。
●乳児健診：午後2時～3時 ●ワクチン外来：午後3時～4時 ●一般外来は休診となります
- 外 科： 肛門外来、禁煙外来（要予約）は、午前診療にて行っております。
- 整 形 外 科： 再診の方は予約が必要です。電話での予約は、午後2時～5時にお願いいたします。
脊椎外科・人工関節専門外来を受診希望される場合は、外来窓口へお申し付けください。
- 泌 尿 器 科： 診療開始時間は9時15分からとなります。 尚、派遣医師に変更があることがあります。
- 脳神経外科： 金曜日（第1～4金曜日）は10時から大学医師による診察をいたします。
- 内 科： 神経内科外来の予約は、内科外来へ午後2時～5時にお願いいたします。
- 緩和ケア専門外来： 毎週火曜日午後2時～麻酔科外来にて行っております（要予約）。

診療・予約等に関するお問合せは（0854）43-2390（代）までご連絡ください。

介助ボランティアが始まりました

9月1日から、病院正面玄関において「介助ボランティア」を始めていただいています。この活動は、外来に通院される患者さんの内、車いすに乗り降りする際に介助が必要な方へのお手伝いや、各科外来へのご案内など、通院患者さんへのサポートが主な内容です。

この「介助ボランティア」は、現在登録をしていただいている25名のボランティア会員の皆さんが交代で、平日の午前中に活動していただいています。高齢化が進む中、通院される患者さんも、介助を必要とされる方が大変多くなって来ていることもあり、患者さんやご家族の方々に大変喜んでいただいています。



大東高校の生徒さんがボランティアに参加してくれました

今年も恒例の「大東七夕まつり」にちなんだ大笹飾りと、すいか提灯の設営を、8月2日（月）に行いました。今回は、大東高校から6名の生徒さんが作業に参加し、ボランティア会員さんと力を合わせて大笹の飾り付けや設営に協力してくれました。

また、8月3日から5日までの3日間、病院正面玄関において通院患者さんに対する「介助ボランティア」も行ってもらいました。最初は慣れないこともあり戸惑いもあったようですが、慣れてくるにしたがって、外来への案内もスムーズに行えるようになり、患者さんも大変喜んでいただきました。



七夕笹飾りに参加した皆さんで記念撮影



介助ボランティアの様子

雲南消防組合の給与・定員管理等について（概要版）

○人件費の状況 （平成21年度決算額）

区 分	歳出額（A）	人件費（B）	人件費比率（B/A）
平成21年度	1,134,300 千円	804,666 千円	70.9 %

○職員給与費の状況（平成21年度決算額）

区 分	職員数	給 与 費				一人当たり 給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計	
平成21年度	108人	387,942千円	97,696千円	134,851千円	620,489千円	5,745千円

（注）職員手当には、退職手当を含みません。

○職員の平均給料月額、平均年齢の状況（平成21年4月1日現在）

	平均給料月額	平均年齢
雲南消防組合	298,537円	35.4歳
国（公安職）	322,231円	41.5歳
県（公安職）	340,887円	40.2歳
県内市町村平均	331,093円	43.0歳

○職員の初任給の状況（平成21年4月1日現在）

採用職種	雲南消防（公安職）	国（公安職）
大学卒	—	208,200円
高校卒	158,100円	158,100円

（注）「平均給料月額」とは、職員の基本給の平均です。

○職員手当の状況

区 分	支 給 実 績	内 容（平成21年4月1日現在）
期末・勤勉手当 6月期 12月期 合 計	1.3月分 0.725月分 1.4月分 0.625月分 2.7月分 1.35 月分	雲南消防組合では国より抑制しており、さらに算出した額から5パーセントを減額支給する抑制措置を実施
特殊勤務手当	平成21年度支給実績 （平均月額） 8千円／1人	種類：夜間特殊業務手当（午後10時から翌日午前5時までに通信業務に従事した場合、400円） 他の特殊勤務手当については、平成18年度から廃止
時間外勤務手当	平成21年度支給実績 （平均月額）165千円／1人	国と同様 支給割合 1時間当たり100分の125～100分の160
扶 養 手 当	平成21年度支給実績 （平均月額） 169千円／1人	国と同様 1 配偶者 13,000円 2 配偶者なし扶養1人目 11,000円 3 扶養でない配偶者を有する場合1人目 6,500円 4 満16歳から満22歳までの子（加算） 5,000円
住 宅 手 当	平成21年度支給実績 （平均月額） 48千円／1人	国と同様 1 家賃が月額23,000円以下の場合 家賃から12,000円控除した額 2 家賃が月額23,000円以上の場合 家賃から23,000円控除した額の1／2に 11,000円を加えた額（27,000円限度）
通 勤 手 当	平成21年度支給実績 （平均月額）121千円／1人	自家用自動車等使用者（片道2キロ以上に限る） 距離に応じて最高26,500円

○職員数の状況

職員数	平成20年度	平成21年度	対前年度増減数
	108人	108人	0人

秋の全国火災予防運動

11月9日～11月15日

全国統一防火標語

「消したかな」 あなたを守る 合言葉

この運動は、寒くなる時季を迎え暖房器具等を取り扱う機会が増えることから、火災の発生を防止するとともに、死傷事故や大切な財産の損失を防ぎ、高齢者を中心とする死者の発生を大幅に減少させることを目指すものです。

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

— 3つの習慣・4つの対策 —

3つの習慣

- 寝たばこは、絶対にしない。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろは、そばを離れるとき、必ず火を消す。

4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、**住宅用火災警報器**を設置する。
- 寝具、衣類及びカーテンなどは、**防災物品**を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、**住宅用消火器**を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、**隣近所の協力体制**をつくる。

早く取り付けて!! 住宅用火災警報器



早く取り付けてね!!

今年に入り島根県では住宅火災により11名の方が亡くなっておられます。ここ5年間では最多の人数で、11名の内7名の方は65歳以上の高齢者の方です。火災時の逃げ遅れを防止するために、一日でも早く住宅用火災警報器を設置しましょう。



総務省消防庁発表 推計普及率

	平成20年6月	平成21年3月	平成21年12月	平成22年6月
全国	35.6%	45.9%	52.0%	58.4%
島根県	10.0%	14.7%	27.6%	35.8%
雲南消防本部	3.4%	11.6%	22.2%	35.1%

雲南消防本部管内の設置率は最新の調査で35.1%です。全国平均（58.4%）を大きく下回っています。

- 家族が**寝室に使う部屋全て**に煙を感知する住宅用火災警報器を設置してください。
- 2階に寝室がある場合は、**階段室**にも必要です。

平成23年5月31日までに設置が必要です。設置義務化まであと7ヵ月!!!

第23回 少年消防クラブ員研修会



第23回少年消防クラブ員研修会を、財団法人日本防火協会及び社団法人島根県消防設備協会の共催により、7月29日（木）に開催しました。

今回の研修には管内27クラブ、127名の参加者がありました。

研修では、災害の恐ろしさ、命の大切さ、友達のすばらしさ等を学び、防火・防災の意識付けができました。また、消防車両や消防業務の内容を詳しく学習し、クラブ員と職員との交流を図る事で、消防への理解や関心を持つことができました。

今回の研修に参加したクラブ員たちが、「消防士になる」という夢や憧れを抱き、いつの日か消防士として雲南消防に来てくれることを心待ちにしています。



地震体験



カレーライス作り



屋内消火栓放水体験



消火器訓練



通信指令室見学



消防車両見学



防災航空隊見学



空港消防隊見学



三沢小学校 6年
山田 光陽 くん

ぼくが少年消防クラブの研修会に参加したのは、今年で3回目です。どの回の体験もびっくりすることがたくさんありました。

その中で一番心に残っているのは、煙体験です。中に入ると、ハンカチをしていても煙でとても苦しかったです。訓練用の煙でも苦しかったから、火災の煙はもっと苦しく、危険なものだと思います。なので、きちんとやらないと大変なことになると感じました。

一番心に残ったのは煙体験でしたが、もし地震が起きてしまったときのために、気をつけなければいけない事はということか、今後調べてみたいです。



斐伊小学校 6年
山根 美紅 さん

今年も消防クラブ研修があるというお便りが来て、友達と「行くかあ」ということになりました。4年生の時からずっと参加しているけれど、色々な体験が出来るし、違う学校の人とも友達になれるからとても楽しかったです。

煙体験、消火器訓練、消火栓訓練、地震体験の4つの体験・訓練を行い沢山の事を学びました。実際に火事や地震が発生した時に今回の経験を生かせるといいなと思いました。

休憩の時には自己紹介をして他の学校の人とも友達になれたのでとても楽しかったです。

来年はもう参加できないけれど、またこのような研修の機会があれば積極的に参加したいです。

雲南消防組合 議会報告

平成22年8月31日、平成22年第1回雲南消防組合議会臨時会を開催しました。今回の議会に次の議案を提出し、全て原案どおり可決されました。

議決された事項

雲南消防組合火災予防条例の一部を改正する条例

○燃料電池について、新たに固体酸化物型燃料電池が省令に規定されたことに伴い、条例の一部を改正しました。

消防職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

○地方公務員の育児休業等に関する法律の改正に伴い、条例の一部を改正しました。

消防職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

○地方公務員の育児休業等に関する法律の改正に伴い、条例の一部を改正しました。

その他 報告

平成21年度雲南消防組合一般会計繰越明許費繰越計算書

○平成21年度の事業のうち、平成22年度に繰り越した消防ポンプ・高規格救急自動車整備事業について、報告をしました。



防火クラブ紹介



上三所女性防火クラブ(奥出雲町)
会長 石原 悦子

上三所女性防火クラブは奥出雲町布勢地区城山のふもと86戸からなる集落の防火クラブです。平成11年に家庭における実質の火気取扱い責任者である女性が火災予防の知識を習得し、火を使用する器具等を火災予防上安全に使用できるようにするとともに、消火器等初期消火用具の使い方、通報連絡、避難等の行動的知識をも習熟することにより、一般居住建物における火災を防止し、あわせて地域の隣保協力体制と連帯意識の高揚を図る事によって明るい平和な家庭づくり、安全な地域づくりを目的として立ち上がりました。

これまで防火座談会を中心に消防署よりご指導を受け、防火や地震対策ビデオ視聴、消火器訓練、起震車体験、救急法講習会、AED講習会等さまざまな活動を行いました。また、平成17年度より春・秋の火災予防週間には防火旗を立て防火意識が高まるよう努めています。そんな中、平成16年7月には雲南防火委員会会長表彰を受賞。

家庭を守り、安心安全な地域づくりの為に日頃から小さなことにも気をつけて、ちょっとした不注意から大きな災害へとつながらないことを念じながら啓発活動を続けてきました。

今後、急がれることとして住宅用火災警報器の設置があり、早急に全戸設置を目指して推進しているところです。

自然発火にご注意ください！！

塗料やワックスなどを拭き取ったタオルが自然発火したことにより火災が発生しました。
※(8月：雲南消防本部管内)

自然発火とは・・・

人が火をつけていないのに、自然に燃えだすことを自然発火といいます。例えば、揚げ物の油や揚げかす、塗料、インク、ワックスなどの油類は、酸化することで発熱し燃えだす可能性があります。この他にも、空気中で自然に燃え出すマッチの材料の黄リン、水の入ったペットボトルなどによる太陽光の集光、雷などが原因となることがあります。

どんな時に塗料が自然発火するのか・・・

塗料やワックスなどの油類は、酸化反応することで発熱します。その主な条件は「酸素」「温度」「密度」の3つです。油類は酸素に触れることで酸化し、酸化熱を発生しその熱エネルギーは、温度が高い状態でさらに増幅します。そして、密度が高ければ高いほど熱がこもり、発火につながるのです。

例えば、塗料やワックスを拭き取った布・油が染み込んだ紙などを山積みしたり、容器にまとめて入れたり、ビニール袋に入れたまま放置しておいた場合自然発火することがあります。



予防方法・・・

◎拭き取った布、塗料の付着したシートやダンボール、集めた塗料かすは、山積みしたり容器やビニール袋にまとめておかない。

◎それらの布などは、水を十分に入れた容器に沈めてフタをし、水が蒸発しないように注意する。



室温37℃、湿度68%の状況下でワックスを拭き取ったタオル3枚を重ねて放置したところ、約10時間後、表面温度約350℃まで上昇し自然発火した。

第62回 島根県消防大会

7月31日(土)「第62回島根県消防大会」が安来市民会館において開催され、下記の3団体が避難訓練や防火・救急法講習会など日頃の積極的な活動を認められ、島根県知事表彰を受賞されました。

【幼年消防クラブ】 三成保育所幼年消防クラブ(奥出雲町)

【少年消防クラブ】 海潮小学校少年消防クラブ(大東町)

【女性防火クラブ】 中山団地女性防火クラブ(加茂町)



県知事から表彰を受ける 海潮小学校少年消防クラブ



受賞されたみなさん

健闘 全国消防救助技術大会

8月27日(金) 京都府で開催された「第39回全国消防救助技術大会」に中国地区代表として、奥出雲消防署の伊豆大輔消防副士長と川端啓市消防士がロープ応用登はんの部に出場しました。

伊豆・川端組は日頃の訓練の成果を十分に発揮し、50チーム中13位という好成績を残しました。

今回の全国大会出場により、雲南消防の名を全国にとどろかせ、全職員の士気を高めることができました。なお一層の技術向上に努め「救助日本一」を目指し職員一丸となり努力して参ります。



写真左
伊豆大輔消防副士長

写真右
川端啓市消防士



ゆきの里 雲南 イベント情報

12月23日(木) 奥出雲町

三井野原スキー場開き

国道314号、JR木次線が通り交通が便利なスキー場。ゲレンデ面積の6割は初級者向けというファミリースキー場です。スノーボードの滑走も可能です。

- 入 1日券 大人2,500円
小人800円(回数券あり)
問 奥出雲観光協会
TEL 0854-54-2260



12月31日(金) 奥出雲町

仁多乃炎太鼓 「大晦日年越演奏」

仁多集合庁舎前
恒例の年越炎太鼓ライブです。2011年に向けて23時より炎太鼓でカウントダウンします。

- 問 仁多乃炎太鼓 内田 幹雄
TEL 090-2290-5902



12月12日(日) 雲南市加茂町

DYNAMIC 賢者の音 SPECIAL

加茂文化ホールラメール (大ホール)

世界的ピアニスト ジャン＝マルク・ルイサダによるオール・ショパンのピアノ・リサイタル。

- 時 13時30分開場 14時開演
入 全席指定
1階4,000円(学生2,000円)
2階3,000円(学生1,000円)
託児あり(要予約)
※未就学児の入場はできません。

- 問 加茂文化ホールラメール
TEL 0854-49-8500



11月13日(土)・14日(日) 雲南市大東町

幡屋地区文化祭

大東町幡屋交流センター周辺

幡屋地区民による手作りの文化祭。今年の目玉は古いオモチャの展示など、多彩な催しがいっぱい!

- 時 9時～16時
問 幡屋交流センター
TEL 0854-43-2800

11月14日(日) 雲南市大東町

きたそばまつり

北村ふれあい交流館 (大東町北村)

地元産そばを地域おこしに結びつけた交流会。そば饅頭、木工、野菜等の販売も行います。

- 時 9時～14時30分
問 イベント担当者 福岡 義雄
TEL 0854-43-5187

11月28日(日) 雲南市大東町

チャリティー歌の祭典

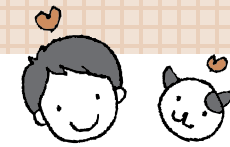
古代鉄歌謡館

海潮カラオケ同好会員の歌と、ゲストに歌手の森山愛子を招いて歌謡ショーを開催します。

- 時 1回目13時～ 2回目18時～
入 2,000円
問 海潮カラオケ同好会 持田 郁
TEL 0854-43-2273



2010 [EVENT INFORMATION 2010]



時 時間 入 入場料・参加料 問 お問い合わせ

11月7日(日) 飯南町

指谷奥縦走

飯南町ふるさと森

紅葉した絶景の中国山地を臨むべく、ガイドと共に指谷奥山をトレッキングします。

- 時 9時
入 1,000円/1人
問 飯南町ふるさと森研修館
TEL 0854-76-3119

11月7日(日) 雲南市木次町

第28回 きすきがっしょ祭り

雲南市役所前駐車場周辺

ジャズ演奏やダンスなどのステージイベント、テント市、文化展、環境展やバザーなどを開催します。

- 時 10時
問 木次総合センター自治振興課
TEL 0854-40-1080



11月6日(土)・7日(日) 雲南市三刀屋町

第9回 シニアソフトバレーボール 全国交流フェスティバル

三刀屋文化体育館アスバル

ソフトバレーを愛好する60歳以上の男女が各地から集まり、楽しく交流試合を行います。

- 問 雲南市ソフトバレーボール連盟
事務局 高野 繁子
TEL 0854-45-5322



11月7日(日) 飯南町

由來八幡宮例大祭

由來八幡宮(飯南町頓原)

あざやかな花笠と浴衣姿の囃し手が練り歩く「はやしこ」や巫女姿の神職が舞う「姫之飯神事」など、見どころいっぱいです。

- 時 10時
問 飯南町産業振興課
TEL 0854-76-2214



11月1日(月) 飯南町

赤名八幡宮例祭

赤名八幡宮(飯南町赤名)

古伝祭で、神幸式や特例神饌献供の祭事にあわせ、樂打が行われます。

- 時 10時
問 飯南町産業振興課
TEL 0854-76-2214



11月3日(水) 雲南市大東町

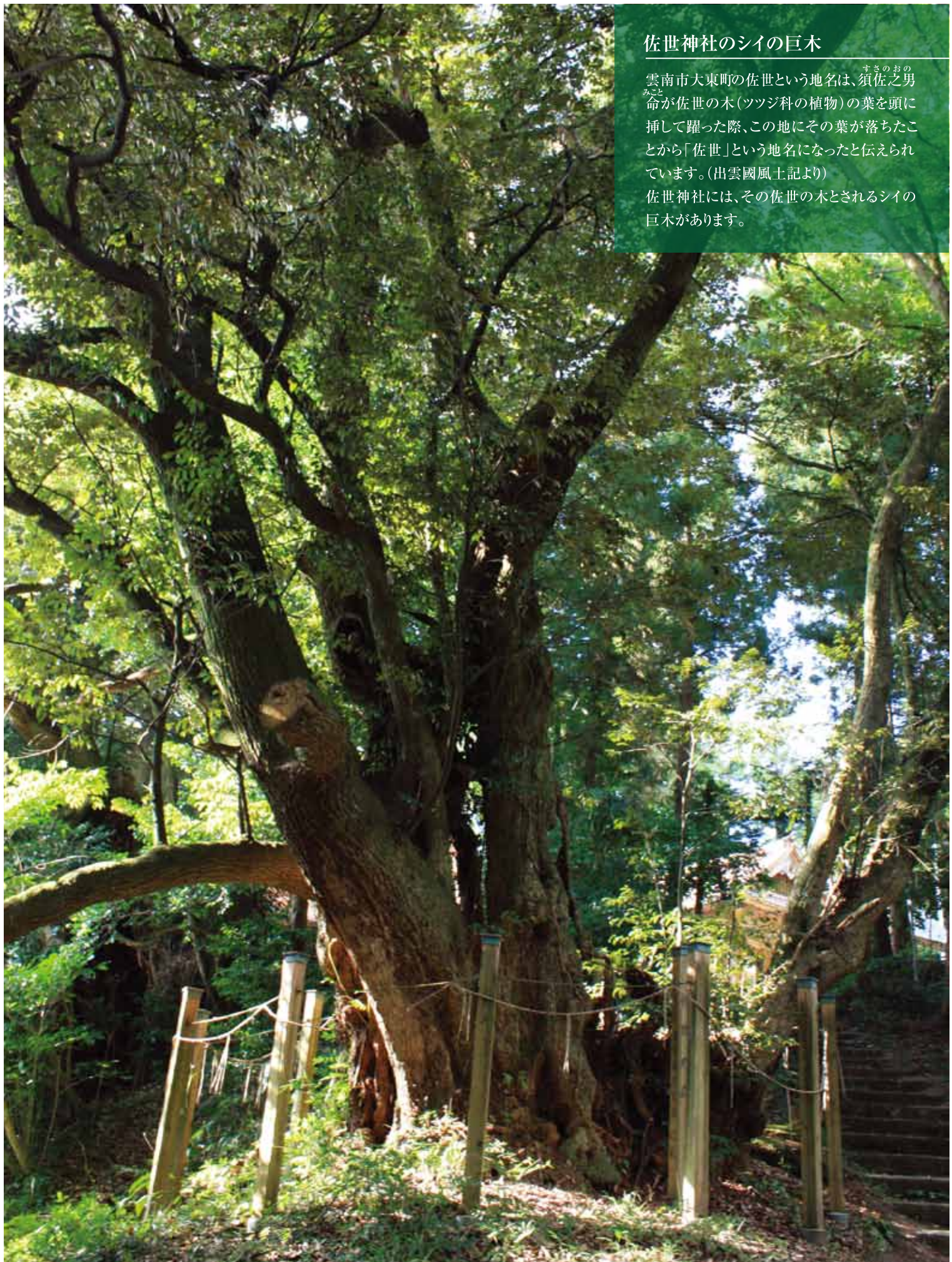
大出日山 登山の日

大東町小河内

標高600mの山頂から眺望を楽しんでみませんか。おにぎり等のサービス、産物即売あり。

- 時 引那岐公会所10時出発
問 大出日山登山 世話人 宮川 治美
TEL 0854-43-2683





佐世神社のシイの巨木

雲南市大東町の佐世という地名は、須佐之男^{すさのおのみこと}命が佐世の木(ツツジ科の植物)の葉を頭に挿して躍った際、この地にその葉が落ちたことから「佐世」という地名になったと伝えられています。(出雲國風土記より)

佐世神社には、その佐世の木とされるシイの巨木があります。